

315 GC

油圧ショベル

Next Generation



※カタログ写真はオプション品を含む場合がございます

	標準仕様	ブレード仕様
運転質量	13,200kg	13,970kg
エンジン定格出力 (ネット)	54.3kW	
バケット容量	0.52m ³	

日本キャタピラー



優れた基本性能はそのまま 尿素不要のハイパフォーマンス機 登場



特定特殊自動車排出ガス
2014年基準適合車



国土交通省
低騒音型建設機械



2020年燃費基準
100%達成建設機械



後方小旋回機 **315 GC** Next Generation

燃費性能 十分な作業性能を保持し、燃料消費も抑制

燃料消費量 最大15%低減 ↓

- 新しいエンジン** 》Cat® C3.6 ディーゼルエンジン&ビスカスクラッチ式可変速ファン採用で燃費低減
- 尿素不要の環境性能** 》尿素水を必要としない排ガス後処理方法で特定特殊自動車排出ガス2014年基準をクリア
- スマートモード** 》新設のエンジン制御モード「スマートモード」で、「作業量を落とさず」無駄な燃料消費を抑制
- EHコントロール** 》EH（電気油圧式）コントロールを採用し、これまでにないきめ細かな制御を実現

メンテナンス

メンテナンスコスト 最大25%低減 ↓

- 構造改革による恩恵** 》EHコントロール採用によるパイロットポンプ削除に伴う関連部品、作動油量等の削減
- 》プレクリーナー体型エアクリーナ/シングル燃料フィルタシステムの採用によるコスト低減
- 》各種フィルタ類の交換間隔をさらに延長/グランドレベルメンテナンスを実現

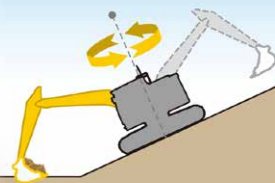
オペレータ環境

- 新型キャブ** 》快適性、利便性にすぐれた新しいROPSキャブを採用
- 》Next Genシート/プッシュ式エンジンスタートボタン/タッチスクリーン式モニタ/多機能ジョイスティック
- モニタで一元管理** 》モニタで各機能を一元管理
- 》選択できるセキュリティ認証方法/レバーパターン変更/ジョイスティックボタンへの機能割当/油圧反応速度調整/自動暖機運転
- 万全の安全対策** 》右側&後方カメラを標準装備/車両右側の視認性が格段に向上し周囲の安全を確保
- 》傾斜が緩やかで幅広い階段により転落事故を未然に防止

より力強く、コンパクトに回り高く届く

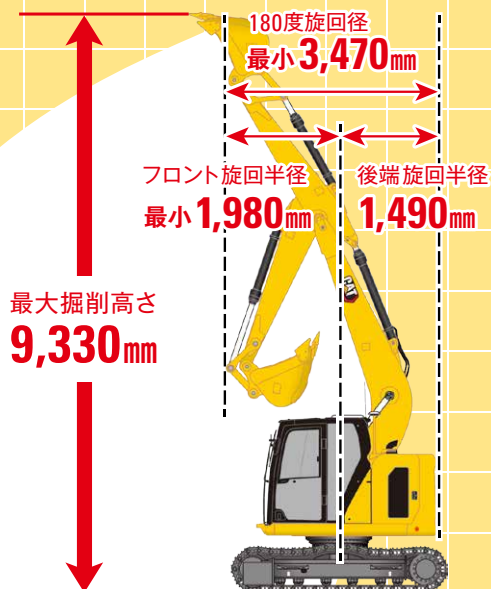
旋回トルク **最大10%向上↑**

下り勾配で旋回積込
作業を行う作業など
旋回を伴う作業効率
が向上

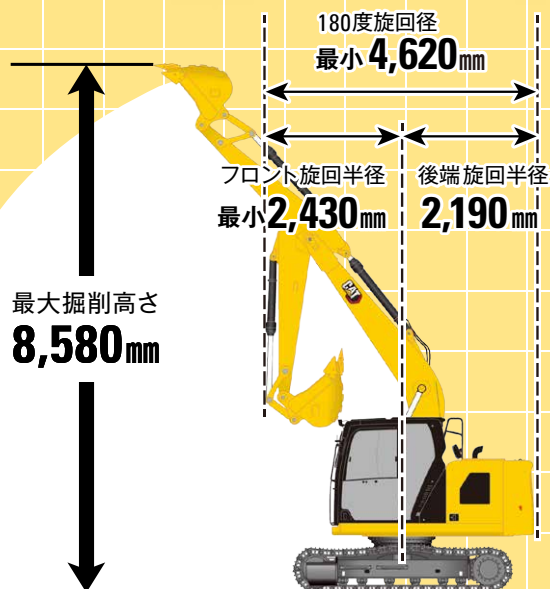


狭隘地でも活躍できるコンパクト設計で標準タイプの
機械より、さらに小さく旋回することが可能

最大掘削高さは標準機と比べて750mm高くなっており
様々な現場で大きなメリットがあります



後方小旋回機 **315 GC**



標準機 **313 GC**

※2.5m 標準アーム/
標準カウンタウエイト装着時

燃費性能

低燃費なのに高い生産性
さらに尿素水の補給も不要

燃料消費量 **最大15%低減** ↓

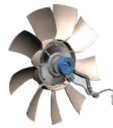
POINT.1

C3.6 ディーゼルエンジン

Cat® C3.6ディーゼルエンジン採用したことにより、安定した力強いパフォーマンスを発揮し、また、尿素水を必要としない排出ガスの後処理方法で特定特殊自動車2014年基準をクリアしています
また、負荷に関わらず定格回転数よりも低いエンジン回転数で一定とする「アイソクロナス制御」で燃費を低減しています

ビスカスクラッチ式可変速ファン

負荷に応じて回転数を制御し、特に低負荷時の燃費を大幅に低減するクーリングファンを採用しました
ベルト直動式に比べて大幅に燃費を低減しています



POINT.2

スマートモード

「生産量を維持」しつつ、無駄な燃料消費を“賢く”低減



スマートモード

新設のエンジンモード「スマートモード」は、作業負荷に応じて自動的にエンジン出力を制御し、軽負荷の作業が継続した場合エンジン出力を低減することで大幅な省燃費を達成します



軽負荷作業時は低回転で省燃費



高負荷作業時は高回転でパワー発揮



選べるエンジンモード



常に生産量を最優先



ダイヤルを押すだけで簡単に切り替えが可能

POINT.3

EH コントロール

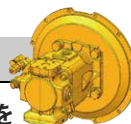
EH (電気油圧式) コントロールバルブ

レバーの動きを電気信号としてコントローラに入力し、電磁比例弁を制御するコントロール方式です

きめ細かい制御により、大幅な省燃費につながり、操作性も向上します
また、本機の画期的なテクノロジーのベースとなっています
さらに、パイロットポンプを廃止したため、エンジン馬力への負担が軽減されました

電子制御油圧ポンプ

最先端の電子制御油圧ポンプを採用し、ポンプの吐出流量をより適切に制御できるので、大幅な燃費低減を達成しています

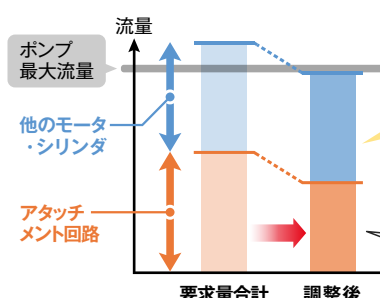


よりスーパードな運動性の実現 オーバーフローリミットコントロール

- アタッチメント回路優先のまま連動作業
- オーバーフロー時にもアタッチメント流量を制限



モニターで簡単設定



② 他のモーター・シリンダへの流量は確保され各作業装置等の運動性を確保

① 要求量合計がポンプ最大流量を超えた場合に制御

オペレータ環境

キーレスエンジンスタート

エンジン始動には、エンジンキーの代わりに
プッシュボタン式を採用

手間をかけずに、セキュリティレベルを確保し
エンジンを始動



外周リングをONの位置まで回す



モニタが起動

セキュリティ認証



オペレータIDを事前に設定し
認証方法①または②から選択



ボタンを押すとエンジンが始動

選べるセキュリティ認証方法

事前に
登録

オペレータ ID



各種設定をオペレータIDに紐付けて管理
セキュリティ認証方法、セキュリティ
レベルをIDごとに設定が可能
各機能の設定も自動でIDに紐づけられ
都度設定が不要で便利



オペレータ ID

- オペレータ名
- アクセスレベル
- セキュリティ認証方法
- パスコード or MOID/MACID

レバーパターン等の各種設定

① パスコード認証



オペレータIDに登録した
パスコードを入力

日常生活で使用経験が多い
暗証番号入力方式

② Bluetooth® キー FOB



Bluetooth®に接続し
専用キーで認証

認証まで手間が少なく
セキュリティも高い方法

キーFOBは部品オプションになります

カスタマイズできる操作性

油圧反応速度 をカスタマイズ

レバー操作に対する油圧の反応速度をモニタ上で
選択するだけで3段階に調整することができます

3段階で
調整



ファースト
ミディアム
スロー



レバーパターン をカスタマイズ

タッチスクリーンモニタでタッチし、レバーパターンを選択する
だけで切り替えることができます

複数のオペレータが交替で運転操作する現場で設定の手間
が省けます

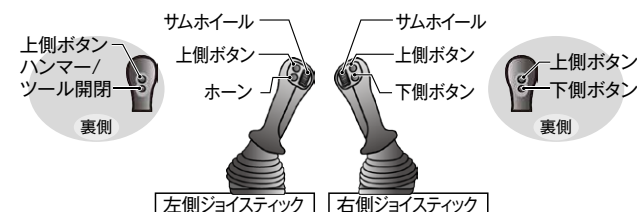
ジョイスティックボタンの配置 をカスタマイズ

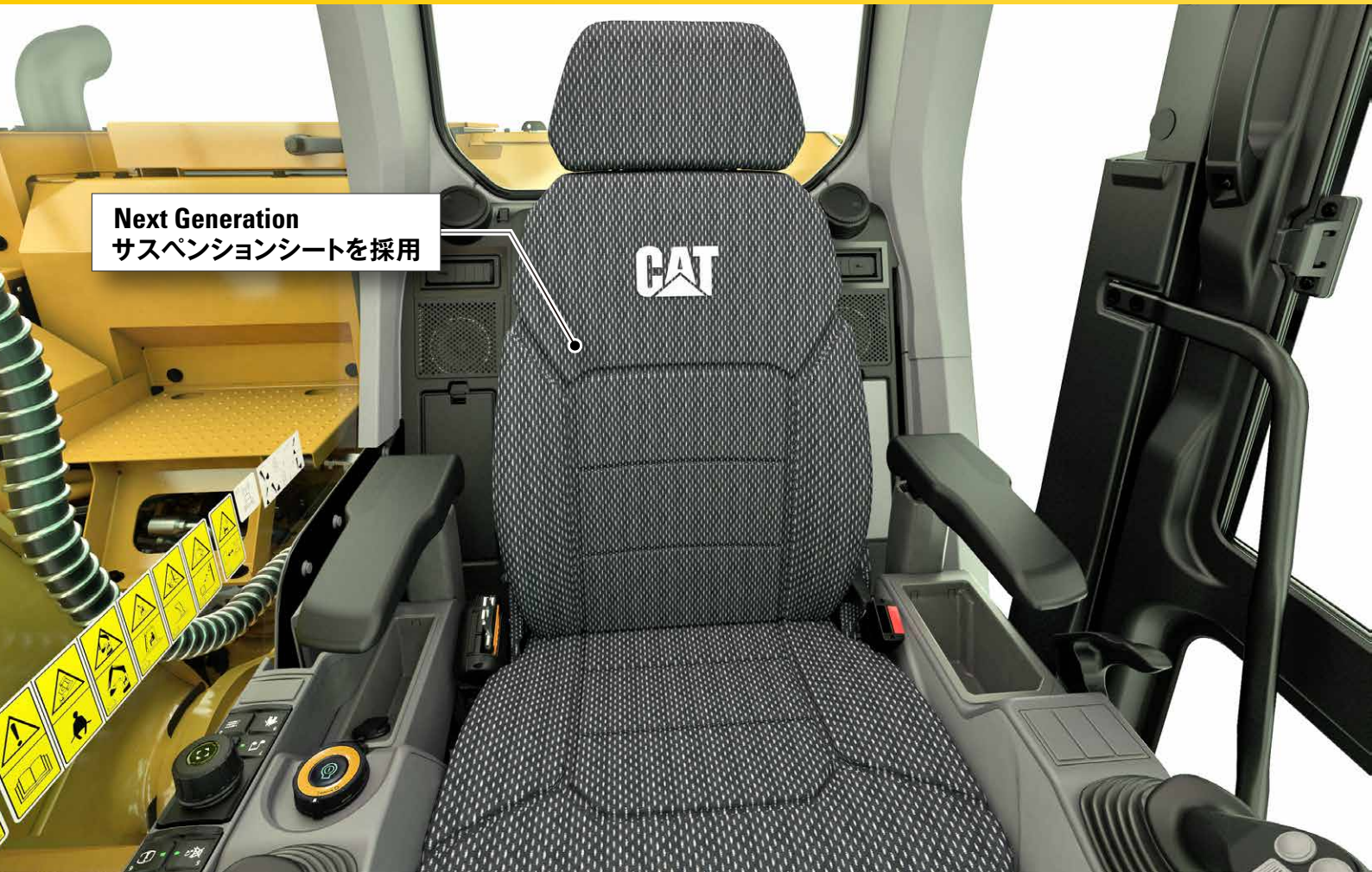
タッチスクリーンモニタでジョイスティックの各ボタンの機能を好みに
合わせてカスタマイズすることができます

操作性が格段に向上するので作業
効率が大幅に向上します



ジョイスティックボタン配置図





Next Generation
サスペンションシートを採用

作業効率・安全・快適性と 三拍子揃った新型キャブ



タッチスクリーン式
高解像度標準モニター



リアビューカメラ画面



2画面(右&リアビュー)

車両後端と右側に カメラを標準装備

大型高解像度モニターは映像が鮮明で周囲の状況を一目で把握することができます

1方向をフル画面で、2方向を画面を分割して映し出します



エンジンスロットル
ダイヤル

ジョグダイヤル

充実の右側コンソール

ジョグダイヤルを左右に回すことでモニタの選択肢や数値を調整できモニタ入力の手間を省くことができます

エンジン制御モードの切替もエンジンスロットルダイヤルを押せば簡単に切り替えられ作業効率が向上します



スライド式
フロントウィンドウ

死角となりやすい車両右側も315 GCでは新しい構造を採用し視認性が大幅に向上
また、車両右側のエンジンルーム等へアクセスできる階段についても傾斜がなだらかで
かつ幅が広く転落事故防止に貢献します

機体右側の形状変更による視認性向上



車両右側の傾斜がなだらかで幅の広い階段



跳ね上げ式コンソール

座席左側のコンソールが跳ね上げ式になっており、体格の良いオペレーターもキャブに
乗降しやすくなっています



開閉式天窗



フロントサンスクリーン



LED室内灯



非常停止スイッチ

万が一エンジン始動ボタンが
作動しない場合は、代替手段
として非常停止スイッチを使用
してエンジンを停止でき、緊急
時への備えも万全



12V電源ソケット

電気機器またはアクセサリの
電源として使用でき、右側コン
ソールと座席後部にそれぞれ
一個ずつ、計2個設置

ドア変更で乗降がラクに

キャブドアをヒンジ式に変更しキャブドア
開口幅が広くなり乗降がよりラクに

ROPSキャブ
ISO 12117-2:2008



キャブドア開口幅

570mm
314F/315FL

820mm
315 GC

メンテナンス

メンテナンスコストを大幅低減

メンテナンスコスト **最大25%低減** ↓

新しい発想による

プレクリーナー一体型エアフィルタ

プレクリーナーと一体となったエアフィルタを採用
簡単に脱着することができ、交換も簡単

耐久性も向上し、寿命がさらに長くなりました

また、エレメントの交換間隔も大幅に延長され
経費低減に貢献することが可能です

フィルタ類交換間隔の延長

(単位:時間)	315 GC	314F 315F L
セカンダリ燃料フィルタ	削除	500
パイロットオイルフィルタ	削除	1,000
ケースドレンフィルタ	削除	1,000
作動油リターンフィルタ	3,000	2,000
尿素水フィルタ	削除	1,500

EH(電気油圧式)コントロールシステムの採用により、パイロットポンプが削除されたことで、関連装備品が不要、または削減され、大幅なメンテナンスコストの低減につながっています

- 1 パイロットオイルフィルタやケースドレンフィルタ削除
- 2 パイロットホースなど関連部品も大幅に削減
- 3 作動油量も大幅低減



作動油量 164ℓ → **138ℓ**

314F / 315F L

315 GC



シングル燃料フィルタ

大きさ・容積をアップさせ、カートリッジタイプ1個に集約し、セカンダリ燃料フィルタを削除



ディスコネクトスイッチ

電気回路を遮断でき、作業中の安全確保ならびにバッテリーが上がるのを防止



グランドレベルメンテナンス

エンジンオイルレベルゲージもグランドレベルから容易かつ安全にチェック可能



超大型工具箱

EHパイロットの採用などにより、大きなスペースを確保することができ、超大型工具箱を設置することに成功

安心のサポート体制

無償販売店新車延長保証プログラム

無償販売店新車延長保証プログラムは、延長保証とメンテナンスをセットにした保証プログラムです
このプログラムは特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車を新車ご購入時にご提供します

〈無償〉 販売店新車延長保証

3年以内で、パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジーの保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

※取扱説明書等に示す正しい運転取扱い・点検整備が行われていなかった場合、純正部品並びにキャタピラー社が推奨する油脂類を使用していなかった場合には保証されません

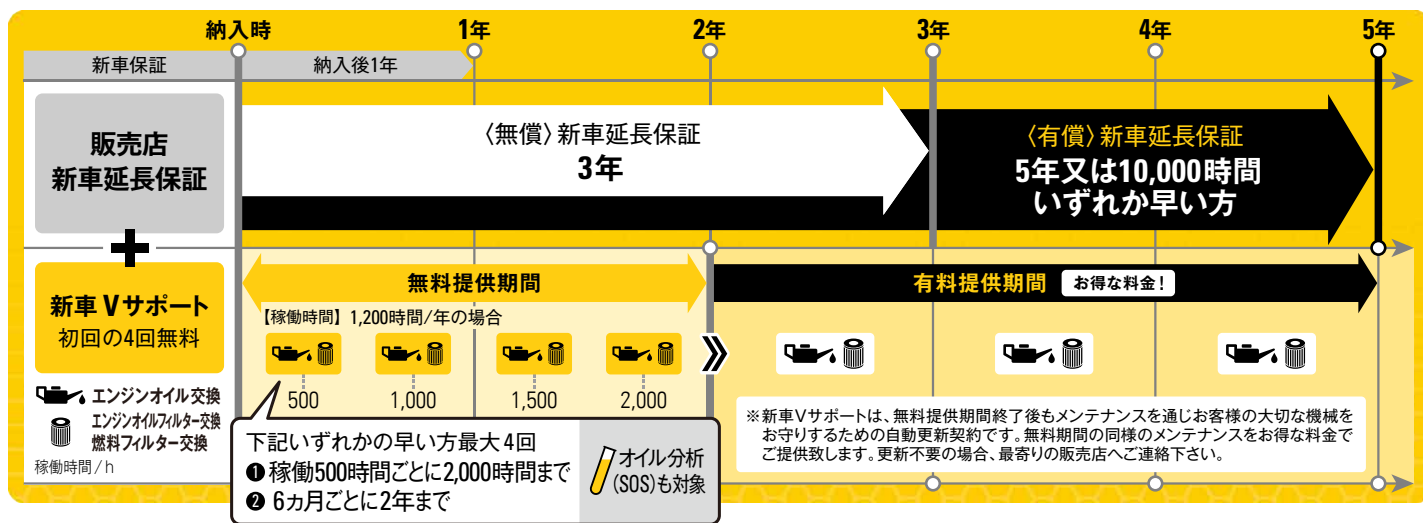
〈無料メンテナンス〉

エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ、オイル分析(SOS)を次のいずれか早い方で最大4回交換します

- ① 稼働500時間ごとに2,000時間まで
- ② 6ヵ月ごとに2年まで

※稼働が2,000時間未満であっても納車後、最長2年で終了となります ※レンタル用に購入された建設機械にはご提供できません

新車Vサポート



〈有償〉販売店新車延長保証プログラム

お客様のニーズに合わせて保証期間を延長できます
定期的なメンテナンスを組み合わせることにより突発故障を未然に防ぎ、休車による現場遅延や修理費用を低減することができます
保証期間内の運転経費を定額化する事ができ、高稼働や長期稼働の現場でも安心してお使いいただけます

〈有償〉 延長保証

パワートレイン/パワートレイン+ハイドロリック/パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジー/プレミアの4つ保証プランから選べます

最長5年又は10,000時間どちらか先に達した期間内で、保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

※機種によって加入できるプラン・期間・金額が異なります

保証プラン	パワートレイン	パワートレイン + ハイドロリック	パワートレイン + ハイドロリック + テクノロジー	プレミア
保証対象	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジン及びエンジン構成部品 ● エミッションシステム ● トルクコンバータ/トランスミッション ● ドライブライン/ドライブアックスル ● ステアリング 	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジン及びエンジン構成部品 ● エミッションシステム ● トルクコンバータ/トランスミッション ● ドライブライン/ドライブアックスル ● ステアリング ● ハイドロリック/ステアリングシステム 	<p>※パワートレイン+ハイドロリック保証に以下の保証対象を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テクノロジーコンポーネント <ul style="list-style-type: none"> ・リモートコントロールシステム ・ペイロードコントロールグループ ・フロダクトリンクシステム ・VIMS 	保証対象外を除く
保証対象外	<ul style="list-style-type: none"> ● サービスアイテム ● 整備アイテム(点検、テスト、調整、修理交換、リビルト含む) ● その他アイテム <p>バッテリー、CAT® およびコンパクトトラックイクイップメントワークツール、ラバートラックベルト、マシンコントロールおよびガイダンス、タイヤ、サービスツールおよびサブライ、ムービングアンダキャリッジ、GET、ロングライフウエルドオンランドフィルコンパクトプラスチップ、NPK ハンマ、ティンバーキング製品、林業用ワークツール、農業用製品、ガラス、ミラー、レンズ、ラジオ、ミニ油圧ショベル用ラバートラックベルト、コンパクトトラックイクイップメントマシン油圧ラインのクイックコネク/ディスクコネクコンポーネント、シール、ガスケット、ボルト/ナット、ディスクなど一般部品、通常消耗、摩耗部品</p>			

* 詳しくはお近くの営業所にお問い合わせ下さい

仕様パターン ●は標準装備、○はオプション

		標準仕様	ショベルクレーン仕様	配管仕様	ブレード仕様
ブーム	4.65M	●	●	●	●
アーム	2.5M	●	●	●	●
	3.0M	○	○	○	○
バケット ※10ページご参照	0.52㎡標準(掘削用)	●	●	●	●
	0.45㎡標準(掘削用)	○	○	○	○
	0.57㎡標準(掘削用)	○	○	○	○
	0.63㎡標準(掘削用)	○	○	○	○
カウンターウエイト	2.53t	●	●	●	●
共用配管		○	○	●	○
中圧配管		○	○	○	○
ショベルクレーン		○	●	○	○
ブレード	2,500mm幅	○	○	○	●
	2,600mm幅	○	○	○	○
	2,700mm幅	○	○	○	○
足回り	500mmトリプルグロースー	●	●	●	●
	600mmトリプルグロースー	○	○	○	○
	700mmトリプルグロースー	○	○	○	○
ガード	FOGSガード	○	○	○	○
キャブ	コンフォート	●	●	●	●
AM/FMラジオ/Bluetooth®対応		●	●	●	●
Bluetooth®キーFOB		○	○	○	○
ワイパー	標準ワイパー	●	●	●	●
標準モニタ	8インチ	●	●	●	●
カメラ	後方&右側カメラ	●	●	●	●
ライト	LEDフロント作業灯	●	●	●	●
	サラウンドプレミアム	○	○	○	○

標準装備品

パワートレイン/電装品

- Cat® C3.6ディーゼルエンジン
- エンジン制御モード(パワー/スマート)
- オートデセル機能
- オートアイドルストップ機能
- エンジン非常停止スイッチ
- ビスカスクラッチ式可変速ファン
- プライミングポンプ
- シングル燃料フィルタシステム
- ブレクリナー一体型エアフィルタ
- 電子制御油圧ポンプ
- 電子制御メインコントロールバルブ
- 自動暖機運転機能
- メンテナンスフリーバッテリー
- ディスコネクトスイッチ
- 残光機能付作業灯
- プロダクトリンク

キャブ内装品

- オートエアコン
- ジョグダイヤル(モニタ簡易コントローラ)
- キーレスプッシュエンジン始動ボタン
- 巻取式シートベルト(オレンジ色)
- AM/FMラジオ(Bluetooth®対応)
- 12V電源×2
- カップ&ボトルホルダー
- スライド開閉式フロントウィンドウ(2ピース)
- ラジアルワイパー
- 室内灯(LED)
- フロントサンスクリーン
- 後方脱出窓
- ウォッシュャブルフロアマット

ショベルクレーン(SC)仕様

国内法令およびJCA(日本クレーン協会)規格に準拠した移動式クローラクレーン

標準モニタにリアルタイムで実荷重、作業半径、揚程をモニタにリアルタイムで分かりやすく表示

最大定格荷重 **2.9t**

吊りフック



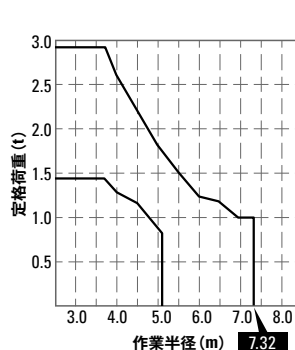
簡単に格納
取り出しができます

モニタ表示



315 GC 定格荷重表

(標準2.5Mアーム バケット付の場合)



0.52㎡バケット装着条件より算出

定格荷重表

作業半径 (m)	定格荷重 (t) [定置]	定格荷重 (t) [吊り荷走行]
≤ 3.6	2.9	1.4
3.7	2.9	1.4
4.0	2.6	1.3
4.5	2.2	1.1
5.0	1.8	0.9
5.1	1.7	0.8
5.5	1.5	0
6.0	1.3	0
6.5	1.2	0
7.0	1.0	0
7.32	1.0	0

- 上表に示す定格荷重は、水平堅土上における値で転倒荷重の78%の値です
- 実際に吊上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープの重量を差引いた値です

※装備品の装着状況により数値が異なる場合があります。車両に貼付の定格荷重表を必ずご確認ください

ショベルクレーン仕様 装備品

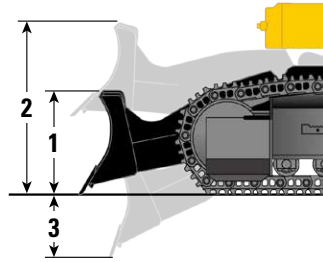
- 吊りフック
- 急降下落下防止弁
- マグネット式回転灯
- 水準器

ブレード仕様

ブレード幅 2,500mm / 2,600mm / 2,700mm

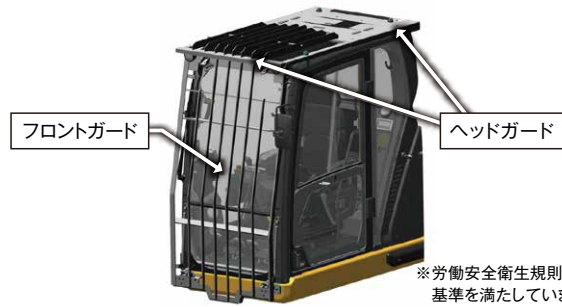
1	ブレード高さ (mm)	627
2	最大上昇時高さ (mm)	990
3	最大下降時深さ (mm)	576

※1~3の数値は全ブレード共通



FOGSガード

オプション



※労働安全衛生規則「ヘッドガード」基準を満たしています

バケットセレクション

バケットタイプ	容量 (m³) [山積/新JIS]	幅 (mm)		重量 (kg)	リンケージ	アダプタタイプ × ツース本数	2.5Mアーム	3.0Mアーム
		サイドカッタ除く	サイドカッタ含む				積込係数100%時の積載可能な最大比重	
標準 (掘削用)	0.45	800	908	383	312	A70 × 5	2.1t/m³	1.8t/m³
	0.52	900	1,008	409			1.8t/m³	1.5t/m³
	0.57	950	1,078	427			1.8t/m³	1.5t/m³
	0.63	1,000	1,154	448			1.5t/m³	1.2t/m³
強化型	0.45	800	908	439		A80 × 4	2.1t/m³	1.8t/m³
	0.52	900	1,008	467			1.8t/m³	1.5t/m³

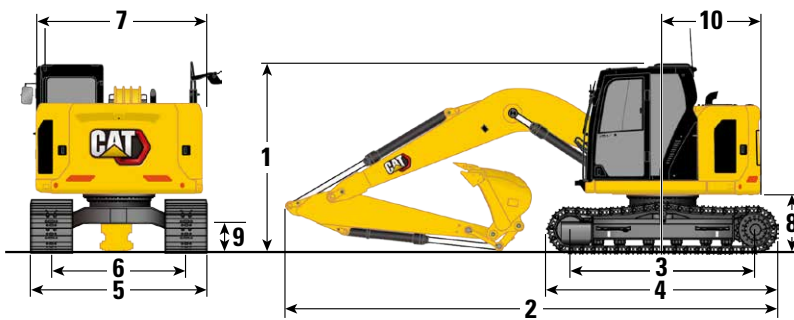
仕様値

運転質量 (kg)	13,200		
エンジン	名称	Cat® C3.6 ディーゼルエンジン	
	形式	4サイクル水冷直列直噴式	
	総行程容積 (ℓ)	3.6	
	定格出力	グロス (kW)	55.4
		ネット※1 (kW)	54.3
	定格回転数 [min⁻¹ (rpm)]	2,400	
	シリンダー数-内径×行程 (mm)	4-98×120	
油圧装置	主油圧ポンプ形式	可変容量形ピストン式	
	最大流量 (ℓ/min)	247	
	最大セット圧力 (作業時-走行時) (kPa)	35,000	

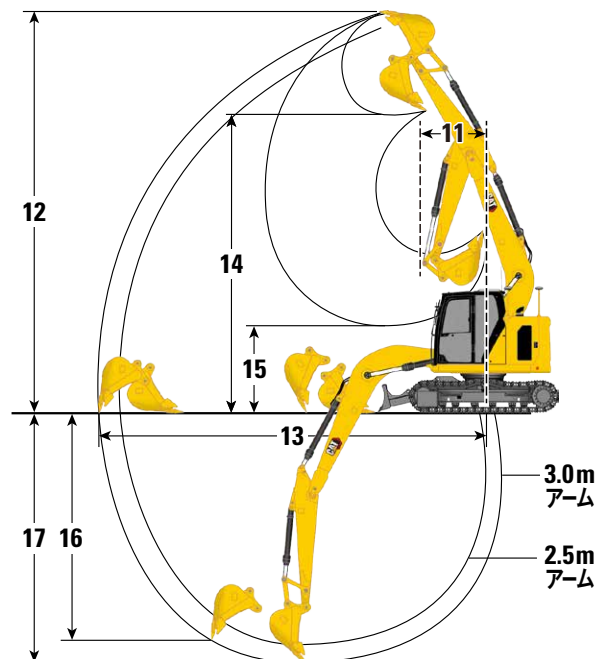
走行速度 [高/低] (km/h)	5.4/3.4		
登坂能力 (度)	35		
旋回速度 (rpm)	11.5		
最大旋回トルク (kN·m)	35		
掘削力	アーム (kN)	66.5	
	バケット (kN)	98.4	
接地圧※2 (kPa)	42.7		
容量	燃料 (軽油) タンク (ℓ)	187	
	冷却水 (ℓ)	15	
	エンジンオイル (ℓ)	8	
	作動油	交換容量 (タンク容量含む) (ℓ)	138
		タンク容量 (ℓ)	72

※1 IS09249に基づきレーティングされたファン、エアクリーナ、排気システム、オルタネータなどのエンジン補器のみの状態の数値です ※2 500mm幅シュー装着の場合

寸法 / 作業範囲



	2.5Mアーム		3.0Mアーム	
	2.5Mアーム	3.0Mアーム	2.5Mアーム	3.0Mアーム
1 輸送姿勢時高さ (mm)	2,890	3,180		
キャブ上端高さ (mm)	2,810			
2 全長 (輸送姿勢時) (mm)	7,310	7,400		
3 タンブラ中心距離 (mm)	2,780			
4 履帯全長 (mm)	3,490			
5 トラック幅	シュー幅 (500mm) (mm)	2,490		
	シュー幅 (600mm) (mm)	2,590		
	シュー幅 (700mm) (mm)	2,690		
6 履帯中心間距離 (mm)	1,990			
7 上部旋回体フレーム幅 (mm)	2,480			
8 カウンタウエイト下高さ (mm)	880			
9 最低地上高 (mm)	440			
10 後端旋回半径 (mm)	1,490			
11 フロント最小旋回半径 (mm)	1,980	2,240		
12 最大掘削高さ (mm)	9,330	9,690		
13 最大床面掘削半径 (mm)	8,220	8,680		
14 最大ダンプ高さ (mm)	6,860	7,230		
15 最小ダンプ高さ (mm)	2,520	2,090		
16 最大垂直掘削深さ (mm)	4,980	5,470		
17 最大掘削深さ (mm)	5,480	5,980		





www.nipponcat.co.jp

日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル18階

TEL. 03-5251-9555 FAX. 03-5251-9560

(HPアドレス) <https://www.nipponcat.co.jp>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。仕様は予告なく変更することがあります。

© 2023 Caterpillar. All Rights Reserved.
CAT®, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex" のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください

お問い合わせ先